



同時発表（投込み）  
静岡県政記者クラブ  
岐阜県政記者クラブ

令和4年8月18日  
記者懇談会資料

中部運輸局交通政策部  
環境・物流課 鈴木・臼井・水野  
TEL 052-952-8007

## 異業種連携による関東・関西間の共同輸送が開始

### ～ 労働環境の改善・環境負荷の低減に資する物流効率化を支援 ～

国土交通省では、物流分野における労働力不足への対応や環境負荷の低減を図るため、平成28年に改正された物流総合効率化法（以下、「改正物効法」）に基づき、モーダルシフトや幹線輸送網の集約等の取組みを支援しています。

今般、令和4年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」が交付決定され、中部運輸局管内では、運行経費補助として、「大王製紙・サントリー物流効率化協議会」の取組みが採択されましたのでお知らせします。

この取組みは、現状、サントリーグループが行っている関東・関西間で飲料製品の輸送、大王グループが岐阜・関東間、静岡・関西間で行っている紙製品の輸送を集約し、共同で輸送を行うものです。

“物の動き”としましては、サントリーグループが関西から関東に輸送する途中の岐阜県において、大王グループの紙製品を混載し、逆に、関東から関西に輸送される途中では、静岡県において同様に混載します（共同輸送）。

また、“人の動き”については、混載するタイミングで、トレーラシャーシを分離し、トラックの付け替えによるドライバーの交代が行われ（中継輸送）、運転距離を短縮します。

この取組みにより、混載による積載率の向上、トラック運行回数が削減されることから、ドライバーの運転時間の年間2,062時間の短縮や、CO<sub>2</sub>排出量の年間約115トンの削減が期待されます。

改正物効法に基づく取組みのうち、異業種連携による共同輸送は、中部運輸局管内で初の事例です。中部運輸局としましては、同協議会からの所定の実績報告により効率性や継続性を確認するとともに、改正物効法に基づく取組みを引き続き支援して参ります。

### 取組みのポイント

- 異業種連携による共同輸送、長距離輸送を分割・大王製紙(株)の工場の中継輸送
- この取組みにより、混載による積載率の向上、トラック運行回数の削減等が図られる
- 改正物効法に基づく取組みのうち、異業種間での共同輸送は中部初

### 取組みの目標

- ドライバーの運転時間が年間2,062時間短縮(36.4%短縮)  
(例) 1日8時間、週5日勤務で、年間2,080時間ですので、1人分の効率化が図られます。
- CO<sub>2</sub>排出量が年間約115トン削減(31.1%削減)  
(例) CO<sub>2</sub> 1トンは、自家用車(燃費10km/l)で換算すると、名古屋～静岡間(180km)を約12往復分に当たる排出量ですので、115トンは約1400往復分の削減となります。

# 【事業概要】紙製品と飲料製品の共同輸送・中継輸送による幹線輸送集約化

**協議会名**  
**大王製紙・サントリー物流効率化協議会**  
 協議会構成員  
 大王製紙(株)、ダイオーロジスティクス(株)  
 サントリーHD(株)、サントリーロジスティクス(株)

**事業内容**  
 関東⇔関西間の紙・家庭用製品、ビール・飲料製品の**共同輸送・中継輸送**により、幹線輸送を集約し、物流の効率化を図る。

**効果**  
 ・ドライバー運転時間：  
 2,062時間短縮 (**36.4%短縮**)  
 ・CO<sub>2</sub>排出削減量：  
 114.9t-CO<sub>2</sub> (**31.1%削減**)

